

# 会計人の教養

2021

1



学校法人高橋学園

専門学校東京CPA会計学院熊本校

## 朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進行</div> </div>	<p><b>進行役</b>：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</li> <li>★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</li> <li>★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</li> </ul> <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

# 会計人の教養

## 1

ひとりひとりが経営者

28 27 26 25 23 22 21 20 19 18 16 15 14 13 12

木 水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火

予想外の一年  
大晦日  
おせち料理  
この季節は  
寒い  
雪  
シクラメン  
鬼滅の刃  
最善の手段  
日本文化  
鬱は甘え  
失敗  
ゲームは秒単位  
メモの必要性  
質問の大切さ

15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

30 29

土 金

モチベーシ  
ンと習慣  
玉子焼き

17 16

# 2021 JANUARY

令和三年 睦月[むつき]

第7巻1号(通算64号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

二〇二〇年はどんな一年でしたか。

一月の中旬から新型コロナウイルスが世界的に流行しました。医療従事者の方たちは感染者の治療にあたり、政府は感染防止に努めました。また、研究者の方たちはワクチンの開発を進めました。

一方、私たちはコロナウイルスの感染予防を行うために、マスクを着用したり、仕事や学業はリモートへ変わっていき、新しい生活様式が生まれました。

CPAでも入学してすぐに休校になりましたが、毎日リモートで講義があり、五月中旬には講義が再開されました。現在も検温やマスク、換気など最大限の注意を払いながら学んでいます。

まだまだ感染拡大は続いていますますが、みんなで支え合い、助け合っていくことでこの困難を乗り越えましょう。そして、二〇二二年は過去最高の年にしましょう。

今日の心がけ◆困難な時こそ支え合いましょう。

みなさんは、大晦日はどのように過ごしましたか。

晦日とは、もともと三十日と書き、月末日を意味しています。そして、十二月三十一日は、一年の最後の月の最後の日ということ、大がつけられました。この日は、一年を締めくくり、新年を迎える最も重要な節目の日であり、様々な習わしがあります。

その一つが年越しそばです。そばを食べ、細く長く生きられるようにとの願いを込めたという説、金銀細工の職人が、そば粉団子を使い金粉を集めたことから、新年の金運を願う説など様々な説があります。

また、除夜の鐘を鳴らす風習もあります。除夜の鐘は、日付が変わる十二時を挟んで打ち鳴らすお寺の鐘のことです。人間には、怒りや妬みなど心身を惑わす煩惱の数が百八あるとされることから、それらを取り除くため鐘を百八回つきます。

みなさんも、昨年を振り返りながら、新たな年に向けて心機一転頑張りましょう。

今日の心がけ◆今年の目標を掲げましょう。

みなさんは、お正月におせち料理を食べましたか。

お正月は本来、神様を迎えるための祝賀行事です。そのため、日本では古来より神様と一緒に食事をし、もてなすという考えから、おせち料理を食べるのです。

おせち料理の具材は、一般的に二十種類から三十種類入っています。その中でも祝い肴は、おせち料理の基本といわれています。祝い肴は、「田作り」「数の子」「黒豆」の三種類が基本ですが、関西地方では黒豆の代わりにたたきごぼうが選ばれる場合もあります。

たくさんあるおせち料理の具材には、それぞれ縁起の良い意味や願いが込められています。例えば、田作りは豊作、数の子は子孫繁栄や子宝、黒豆は健康・長寿などです。また、おせち料理が重箱に入っているのには、幸せを重ねるという意味があります。

このように、おせち料理は、いろいろな思いが込められて作られています。ぜひ、おせち料理を食べる前に一度意味を調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆**伝統を大切にしましょう。**



寒くなってきた季節、暗闇の中の灯りはとても綺麗に感じます。先月、CPAにも飾られたイルミネーション。その起源は十六世紀にまで逆のぼります。

宗教革命で知られる、ドイツのマルティン・ルター氏が、夜の森を歩いていた際に見えた星空が美しく、それを再現しようと木の枝にロウソクを飾りつけたことが始まりといわれています。

日本に広まったのは、一九〇三年に大阪で開催された博覧会の正門に飾られたのが始まりといわれており、一九〇五年に新聞にも載ったことで、広く世間に知れ渡ったようです。

イルミネーションはロウソクから始まり、電球、LEDと進化してきました。現在は、プロジェクト照明マップリングが主流になっており、全国各地で様々な工夫を凝らしたイルミネーションが夜の街を明るく照らしています。

みなさんも、イルミネーションを見て、特別な夜を過ごしてみたいかがでしょうか。

今日の心がけ◆イルミネーションを見に行きましょう。

みなさんは、「冬」といえば何を思い浮かべますか。

クリスマス、お正月、成人式、おでん、こたつなど様々なものを思い浮かべると思いますが。私の中では、特に雪の印象が強いです。

熊本は雪が降っても、積もることがめつたにありません。幼い頃は、雪が降ると、「早く積もらないかなあ」とずっと思っていました。

その中で、一度だけ雪がたくさん積もったことがあります。友達と雪だるまや雪合戦をしたことがとても新鮮で、私にとって楽しく忘れられない思い出として残っています。

今でも、毎年雪が降る季節になると、「雪が積もったらいいなあ」と思っています。

最近では、勉強ばかりではかこのことに目を向ける機会が減ってきています。しかし、来月には二年生は講義も少なくなり、自由な時間を確保できます。社会人になる前の最後の冬を満喫したいと思います。

今日の心がけ◆冬を満喫しましょう。

「息を吐くと白くなる」、「寒くてこたつや布団から出たくない。」そのようなことを感じると、冬だと実感します。そして、本格的な冬の訪れを感じるのが雪です。

私は、幼い頃、窓を開けると、雪で真っ白な世界が広がり、マフラーと手袋をつけ、兄弟で大きな雪だるまを作ったのを思い出します。

雪は、大気中の水蒸気から生成され、氷の結晶が空から落下してくる現象です。日本は、世界の中でもトップクラスの雪国で、もつとも多くの積雪が観測されたともいわれています。

日本では、北海道や東北を中心に多くの雪が降るため、この地域では雪を使ったお祭りが開催されます。特に、北海道の「さっぽろ雪まつり」では、二百種類以上のダイナミックな雪像や幻想的な氷像が、約一・五キロメートルの道のりを埋めつくし、例年、多くの観光客が訪れています。

新型コロナウイルスの感染拡大により、厳しい状況ではありますが、終息した際には、雪のお祭りに足を運んでみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆季節を感じましょう。

シクラメンは赤からピンク、白などが定番色の花です。近年では、黄色や紫の花色、八重咲きや花弁にウェーブが入るロココ咲きなどの花形、さらには香りをもつ品種まで、毎年次々と新品種が発表されています。

八重咲き品種は、種がつきにくく花もちが良いといった特徴があります。また、個性的な斑の入る緑葉のほかに、シルバーリーフあるいはプラチナリーフと呼ばれる銀葉があり、花とのコントラストが美しく、より気品高い印象を感じさせます。

株と花の大きさによつて、大輪系、中輪系、小輪系とタイプ分けされ、さらに、寒さに比較的強く庭植えもできるガーデンシクラメンもあり、それぞれ栽培の最低温度が異なり、手入れが必要ですが人気のある花です。

また、シクラメンは色によつて花言葉が変わります。珍しい紫のシクラメンの花言葉は「絆」です。

私も、このシクラメンの花言葉のように、友達や家族、これから出会うたくさんの方々の絆を大切にしていきたいと思えます。

今日の心がけ◆絆を大切にしましょう。

テレビやインターネット、雑誌などメディアを問わず、連日報道され、さらに注目を集めている「鬼滅の刃」。

映画が公開されれば、興行収入が三百二十四億円を超え、国内で上映された映画の歴代一位になりました。また、ユニクロやGUなどとコラボ商品が販売されると、初日から商品が入手困難になるほどたくさんの人を魅了しています。

鬼滅の刃は、物語としての面白さだけでなく、学ぶべきことがたくさんあります。これも世界中の人たちが鬼滅ファンになる理由の一つだと思います。

作中に出てくる我妻善逸というキャラクターは、たくさんの技があるにもかかわらず一つの技のみを使って強くなっています。一つのことを極めるということは、簡単そうにみえて誰でもできることではありません。

私たちがCPAで学んでいることは、社会に出て強い武器になります。継続力と忍耐力を持ち、善逸を見習って極めぬいていきましょう。

今日の心がけ◆全集中常中しましょう。

みなさんは、これまでに将棋を指した経験はありますか。

二〇一八年に当時十六歳であった藤井聡太棋士がプロ入りを果たすと、そのまま無敗で公式戦最多二十九連勝記録を樹立したことでブームとなりました。

昨年は、七月の棋聖戦で史上最年少タイトル保持者となり、八月には王位も獲得しました。また、十一月には史上最年少の十八歳四か月で、最高勝率八割三分三厘で公式戦通算二百勝を達成しました。

将棋は、考える力を身につけることができます。それは、同じ棋譜になることがないため、相手がどんな手を打つのか、その手に対してどの手が最適なのかを常に考える必要があるからです。また、感想戦を行うことで、自分とは異なる考えを確認することで、新たな発見があり、自分の視野を広げることがもできます。

私たちはこれから社会に出て、答えのない課題をこなしていかなければいけません。そのためにも将棋を指して、考える力を養ってみるのも面白いかもしれませんね。

今日の心がけ◆将棋を指しましょう。

みなさんは、抹茶は好きですか。

抹茶には、集中力を高めるカフェインや健康を助けるカテキンが含まれており、リラックス効果など様々な効果が期待できるといわれています。

私は、学生時代茶道部に所属していたため、抹茶を飲む機会が多くありました。勉強に集中できない時や試験前など、緊張が高まっていた時によく飲んで落ち着いていたことを思い出します。今でも休日は、勉強の合間に気分転換で飲み、リラックスしています。特に、この寒い季節だと、風邪予防や冷え性に効果的といわれているのでおすすめです。

最近では、抹茶ブームによりお店でも気軽に飲み、自宅でも抹茶に触れられるよう茶具も簡単に購入できるようになっているため、日本文化に触れるいい機会だと思います。

みなさんも、時には抹茶を飲み、心を落ち着かせてみるのはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆抹茶を飲みましょう。

「鬱は甘えだ。」このような発言を耳にしたことがある人もいるかと思いますが。果たして、本当にそうでしょうか。

私は、そうは思いません。なぜなら、人一倍責任感が強く、誰にも弱音を吐けずストレスをため込んでしまっている人、気が利き常に周りをよく見ている、困っている人がいたらすぐに助ける人、自分のことよりも周りを優先してしまう人。私の身近で鬱になつてしまった人は、このような頑張りすぎる人だったからです。

そのため、自分の持っているイメージだけでそのような発言をしてしまうと、頑張りすぎる人たちが周りの人に助けを求められなくなってしまいます。

このようなことを避けるためには、正しい情報を知り、本人の気持ちをしっかりと受け止める必要があります。

そうすることで、情報を多面的に捉えることができ、本当に困っている人を救うことができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆相手の気持ちに寄り添いましょう。



「失敗」と聞いて、みなさんはどのような印象を受けますか。

私は、失敗は恥ずかしいことだと思っていました。そんな私の考えを変えるキッカケになったのは、ある一本の動画です。その動画の中で、「失敗は失敗してしまった所で立ち止まってしまうから失敗なんだ」という言葉が心に響きました。

私は、失敗は恥ずかしいものだと思っていました。この言葉を聞いて失敗を次に活かさないことが、本当は一番恥ずかしいことなのだと気づきました。

そして、何かに失敗しても、自分が何故失敗したのか、次に失敗しないためにはどうすればいいのかと考えるようになりました。

私たちは、失敗を望んではいません。しかし、もし失敗してしまつたら、失敗から学び、成長することです。もし今、失敗から立ち止まっているのであれば、一步を踏み出す勇氣を持ちましょう。

今日の心がけ◆アップデートしましょう。

みなさんは、ゲームは人生において悪影響を与えていると思いますか。私は決してそうとは言いい切れないと感じています。

なぜなら、判断力が鍛えられると考えるからです。例えば、対人でのゲームでは、相手の行動の予測やそれに対抗する手段の発見、また、勝利への最善策などすべてを秒単位で判断しなければなりません。少しでも遅ければ敗北します。これは、日常生活ではなかなか鍛えることができません。

この判断力は、勉強においても有用です。テキストや法規集は文字が多く、何度も読まなければどこが本質かわかりません。しかし、判断力がついていれば、重要な箇所を見極めることができ、効率よく学習を進めることができると思います。

ゲームをするくらいなら勉強。確かに否定はできません。しかし現代は、必要な知識は検索すれば一瞬で得ることができます。

時にはゲームなどで判断力を鍛えることも必要ではないでしょうか。

今日の心がけ◆判断力を鍛えましょう。

みなさんは、話を聞くときにメモを取りますか。それともメモを取らずに話を集中して聞いていますか。

一般的には、メモを取る人の方が取らない人に比べて評価されると考えます。しかし、本当にそうなのでしょうか。

話し手としては、メモを取ってもらうことで、「話をしっかりと聞いているな」と確認することができます。しかし、聞き手は話の後に何度メモを見返すでしょうか。おそらく大抵の人は、見返すことは少ないのではないでしょうか。

話を聞くときはメモを取ることに集中し、さらにそのメモを見返さないのであれば、頭に残る内容は少ないと思います。話し手が伝えたいこと、学んでほしいことが本当の意味で聞き手に伝わっていないければ、意味はありません。

みなさんも、どのようなメモの取り方が最も効果的なのか考えてみましょう。そうすれば、今までよりも効率的に学ぶことができるかもしれません。

今日の心がけ◆自分に合った勉強方法を模索しましょう。

みなさんは、質問することは恥ずかしいことだと思っていないませんか。CPAでは質問をすることを大切にしています。

「一を聞いて十を知る」ということわざがあります。しかし、実際は自分の中だけで自己解決した考えでは、行動に限界があります。

なぜなら海外では、ディベートや議論が活発に行われ、自分の考えをアウトプットしたり、他人の考えにも触れることで、自分が成長する機会がたくさんあるためです。

なぜこのように差がついてしまったのでしょうか。それは、日本の教育制度に問題があると思います。従来どおりの椅子に座つての一斉授業では、積極性を発揮することが難しく、受動的になってしまいます。このような教育体制では、社会に出ても、活躍できるだけの人財になれるか不安があります。

そこから脱却するためには、このCPAで質問や議論を重ねながら、自分の考えや意見を相手にきちんと伝え、自ら行動できる人財になることが大切だと思います。

今日の心がけ◆自分の選択を大切にしましょう。

卵を溶いて、それをフライパンで巻きながら焼いていきます。大切なことは、できるだけ薄く巻くことです。そうすることで、中の渦が見える美味しそうな玉子焼きができます。

そうです。ポイントになるのは「巻く」という工程です。しかし、彼の名前にはその単語が入っていません。工程が類似しているだし巻き玉子には入っているのに。

だし巻き玉子は、玉子焼きの派生形です。唯一の相違点といえば、だしを入れるか否かです。

これらを名前という一面から見ると、あたかも全く別の料理に見えるかもしれませんが。しかし、料理工程という一面から見れば、二つはほぼ同じ料理です。

このように、名前では、その物自体の本質を掴むことはできません。本質を掴もうとするのならば、表面ではなく内容をしっかり理解するべきです。様々な情報があふれる現代だからこそ、本質を掴むことが確かな知識となり、稼ぐ力となるのではないでしょうか。

今日の心がけ◆東京CPA会計学院熊本校で学びましょう。

みなさんは、物事が上手くないことをモチベーションのせいにしていませんか。

書店で出回っている自己啓発の本も、モチベーションと仕事の成功を結びつけるような内容がたくさんあります。

しかし、私は本当にモチベーションと成功が結び付くとは思いません。なぜなら、モチベーションを常に意識している人ほど、パフォーマンスにムラがあるからです。

そこで、CPAの学生で実際に試験に合格している人の勉強スタイルをみると、モチベーションではなく、習慣を大事にしていることに気がつきました。モチベーションが高くても低くても、習慣が整ってさえいれば、検定試験でいつもどおりのパフォーマンスを発揮できると思います。

まずは、がむしゃらに勉強をするのではなく、自分の学習習慣を見直してみましよう。

今日の心がけ◆学習習慣を見直しましょう。